

# 第38回日本選手権大会関東代表決定戦

東京ガス		打	安	点	振	球
8	濱 (政) 田	5	1	0	2	0
6	遠 藤	5	1	1	1	0
9	坂 井	4	1	0	0	0
3	黒 田	3	1	0	1	1
D	植 山	3	0	0	2	1
4	鮫 島	3	1	0	1	0
2	山 内	2	1	2	0	1
5	濱 (晃) 田	4	1	0	0	0
7	水 島	2	0	0	2	0
H 7	小 道	2	0	0	1	0
計		33	7	3	10	3

投手成績		回	打者	安	振	球	点	責
山 崎	3 1/3	15	4	3	0	4	1	
岩 佐	2/3	3	1	0	0	0	0	
石 川	5	18	2	3	1	0	0	

## 2012/8/30 第三代表決定戦 大田スタジアム

東芝	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	4
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
東京ガス	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	3

TOKYO GAS	投手	TOSHIBA
●山崎、岩佐、石川		藤田、●新垣
山内	捕手	井川

山内、濱田 (政)	本塁打	木野、井川、漆畑
黒田	三塁打	
	二塁打	

東 芝		打	安	点	振	球
8	市 川	4	0	0	1	0
4	木 野	4	1	0	0	0
9	大 河 原	4	2	0	0	0
3	服 部	4	1	1	1	0
7	松 永	3	1	0	1	0
6	吉 田	4	0	0	2	0
D	ブ ル ー ノ	2	0	0	0	0
H D	漆 畑	2	1	0	0	0
2	井 川	3	1	2	1	0
5	加 藤	3	0	0	0	1
計		33	7	3	6	1

投手成績		回	打者	安	振	球	点	責
藤 田	3 1/3	16	4	2	2	2	2	
新 垣	5 2/3	22	3	8	1	1	1	

【特記事項】

日本選手権出場をかけた、関東代表決定戦。先発の山崎は、初回を三者凡退で斬って取る上々の立ち上がりを見せると、3回までをヒット1本に抑える好投。早い回に山崎を援護したい打線は、初回・2回と鮫島・濱田 (晃) のヒットなどで得点圏にランナーを進めるも、あと1本が出ず無得点。すると、好投していた山崎は、4回に先頭打者を2塁打で出塁させると、続く打者に連打を許し、2失点。さらに、リリーフした岩佐も2死からタイムリーを浴び、4点のリードを許す。早い回に点差を詰めた打線は、すぐ裏に反撃。先頭打者の黒田が右中間への2塁打で出塁すると、植山の死球と鮫島の犠打でチャンスを広げる。ここで、山内が左中間を破る2点タイムリー3塁打を放ち、2点。続く5回には、3塁打の濱田 (政) を置いて、遠藤がセンターにタイムリーヒットを放ち、1点差。しかし、続くチャンスでは、あと1本が出ず同点に追いつくことはできない。5回からマウンドを引き継いだ石川は、伸びのあるストレートを武器に緩急をうまく使い、5イニングを2安打無失点に抑える好投で、味方の反撃を待つ。しかし、6回以降は大きなチャンスを作ることが出来ず、1点差のままゲームセット。。日本選手権出場はならなかった。